

未来 mirai

一人一人が夢をもち
未来を生きる力のある子



琉球大学教育学部附属小学校

学校だより 第9号

発行 令和7年10月7日(火)

文責 校長 石川 博久



学校ホームページ

第1学期 終業 これまでの取組を振り返り 次の行動目標につなげる!

8月20日(水)から開始した一学期後半。子供たちは、先生方と共に、教育実習、学習のまとめ、体育学習フェスティバルの練習などを頑張りました。明日10月8日(水)は第一学期の終業の日になります。

子供たちは、学級担任と一学期の教科等での学びや、学級のために仲間と関わり取り組んできたことなどを振り返ります。意欲的に取り組めたこと、苦手だけど頑張れたこと、できないこともあったけど最後まであきらめずに頑張ったこと、もう少し頑張らないといけないことなど、しっかり振り返り、二学期の行動目標につなげられるように指導していきます。保護者の皆様におかれましても、お忙しい中ですが、学級担任から子供たちへお渡しする『通知表』を踏まえながら、親子でも、学習面や生活面におけるお子様の頑張ったこと、さらに頑張らないといけないことなどを語り合ってくださいますようお願いいたします。

また、体育学習フェスティバルに向けた取組については、日に日に、子供たちの"本気度"が、暑さを吹き飛ばすくらいの元気なかけ声や、応援する声から伝わってきます。この取組が、一人一人の成長や学級・学年の集団としての成長につながることを願っています。練習では、熱中症対策として、水分補給と休憩タイムを必ず確保しています。体調がよくない場合は、様子を見て練習を休ませる対応をしています。お子様の体調については、ぜひ、ご家庭でも様子を確認し、必要があれば担任へご連絡ください。

保護者の皆様には、昨日までに、スクリーンとお手紙で、10月25日(土)に実施する体育学習フェスティバルのご案内をしておりますので、実施内容をご確認ください。「プログラム(会場図など)」につきましては、二学期始業の週には保護者の皆様に改めて配布いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教育実習 実習生との関わりで子供たちの学習意欲や主体的な活動 成長に!

夏休み明け一学期後半開始三日目の8月22日(金)からは、教育実習がスタートし、子供たちは学級担任や専科の先生方だけでなく、実習の先生方と共に学習に向き合いました。

各先生方におかれましては、子供たちの学習指導や生活指導と併せて、実習生への授業づくりの指導や子供たちへの関わり方の指導などを丁寧かつ計画的に行ってもらいました。110人の実習生(各学級5・6人配置)が、4週間の実習期間(8/22~9/19)で、これまで見えなかった教師の働きかけや、子供への思い・願いを見て聞いて感じる事ができ、様々な場面での子供たちの姿の見取り方や、子供一人一人の実態を踏まえた指導と価値付け方などを少しでも学ぶことができている幸いです。そして、全ての実習生が教育実習を通して「絶対教師になって子供たちの成長に関わりたい。授業づくりを大切に学びを探究できる子にしたい。仲間との関わりを大切に自分たちで考えて行動できる子にしたい。」などという思いを持ち、一年半後には、教師になっていることを心から願います。

実習期間は、子供たちにおいても成長できたことは多くあったと思います。毎日学級には担任の先生と5・6人の実習の先生方いて、グループ学習や当番活動などにおいても、安心したなかで取り組めたと思います。また、実習の先生方からの声かけやほめ言葉も、子供たちの学習意欲や主体的な活動につながり、子供たちの成長に大きな影響を与えたと思います。ご家庭でも子供たちから実習の先生方とのやりとりを聞き、励ましの声をかけてくださいました保護者の皆様、ありがとうございました。

<保護者の皆様へのお願い>

1. 夏休みと同様、秋休み10/9(木)~10/13(月)も、「安全な過ごし方」について親子で確認してください。
2. 一学期の振り返りを親子で行い、二学期の行動目標について話し合ってください。
3. 10/14(火)の二学期始業の日に、元気に登校させてください。(式服、うわばき)